

# 飼い犬が 幸せに暮らすために

春の集合注射（狂犬病予防注射）の季節となりました。生後91日以上の犬には「登録」と「狂犬病予防注射」が義務付けられています。以下の日程を確認の上、ご都合の良い会場で受けてください。

注射以外にも、飼い主さんには守っていただきたい約束事があります。愛犬が近所さんからも可愛がられ、幸せに暮らせるように。

《狂犬病注射の際に  
用いるもの》  
すでに登録している場合  
○通知はがき  
○注射代 3,300円  
犬を新規登録する場合  
○登録料 3,000円  
○注射代 3,300円

環境対策課環境対策係  
TEL 028(67)6041

時間	4月14日(木)	4月15日(金)	4月16日(土)
9:00~9:15	下塚田 旧農協倉庫	和泉ニュータウン 児童公園	稲協 集落センター
9:25~9:40	山崎公民館	東水沼公民館	上稲毛田 公民館
9:50~10:05	関谷公民館	東水沼農協倉庫	給部公民館
10:15~10:30	西高橋構造 改善センター	下与能公民館	八ツ木 集落センター
10:40~10:55	俵岡公民館	東高橋構造 改善センター	金井公民館
11:05~11:20	第3分団第2部 消防センター	与能 ライスセンター	芳志戸 旧農協倉庫
11:30~11:45	生涯学習センター 水橋分館	町武道館 駐車場	社後旧農協倉庫
13:15~13:30	西法寺入口	上郷西公民館	稲毛田 集落センター
13:40~13:55	堀の内谷近 公民館	下延生 城興寺前	13:40~14:10 総合運動公園 管理棟前
14:05~14:20	梨木第二公民館	上の原緑地公園 北側駐車場	13:40~14:10 町体育館駐車場

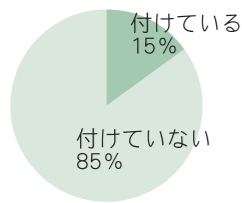
**迷子の犬を  
家に帰そう！**  
愛犬が迷子になって  
も家に帰れるよう、首輪に迷子札や注射済票  
をつけましょう。

## 鑑札や迷子札を 付けましょう

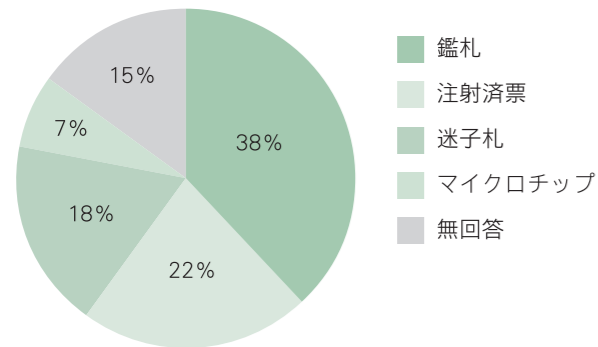
万が一迷子になってしまったとき、鑑札や飼い主の名前入りの迷子札を付けていれば、家に帰れる可能性がグンと上がります。しかしながら、鑑札や迷子札を付けている割合は高くありません。昨年の春の集合注射時に行ったアンケートによると、鑑札や迷子札を付けていたのはわずか15%に過ぎませんでした。

はがき戻り数	528
回答数	454
無回答	74
回答率86%	

飼い犬に犬鑑札や迷子札をつけていますか？



はいと答えた方は、何を付けていますか？



装着率アップを目指し、昨年度の集合注射時には「迷子札ホルダー」を配布いたしました。今年1月にも、保護した迷い犬が迷子札ホルダーを付けていたため、すぐに飼い主の元に戻すことができました。今年の集合注射でも「迷子札ホルダー」を配布と、アンケート調査を実施したいと考えています。

## 迷子になったら すぐ連絡を

先月1日、下高根沢大久保地内の谷津川に、大型犬が2頭、川から出られない状態であるとの通報がありました。現場に向かい、動物愛護指導センターの専門職員の応援により、2頭のラブラドルは無事救出されました。このラブラドルは、その日の早朝に宇都宮市で行方不明になった犬らしく、動物愛護指導センターに連絡があったため、飼い主の元に帰ることができました。どんなに気をつけていても、落雷などに驚いて走って行ってしまふこともあります。飼い犬の行方がわからなくなってしまうたら、すぐ町環境対策課と栃木県動物愛護指導センターにご連絡ください。保護した犬は、飼い主が判明しない場合は、処分せざるをえません。飼い犬が悲しい最期を迎えないために、飼い主さんから早い段階でのご連絡をお願いします。

## つないで飼いましゅう

飼い犬をつないで飼うことは、栃木県の動物愛護及び管理に関する条例で義務づけら

## フンは 持ち帰りましゅう

「田んぼの入口に犬のフンが放置されている」「家の前の道路にフンがたくさん落ちている」このような苦情は、残念なことになかなか無くなりません。昨年1年間でも6カ所から苦情が寄せられ、啓発看板を設置しました。「埋めればいだろう」と穴を掘って埋めている方もいるかと思えます。確かに土にかえってしまうものではありませんが、自分の土地によその犬のフンが埋められては、あまり気持ちのいいものではありませんね。

散歩中に飼い犬がフンをしてしまったら、フンを持ち帰るのが飼い主としてのマナーです。ビニール袋、スコップは忘れずに持って行きましよう。また、生垣や花壇など、迷惑になる場所にオシッコをさせないように気をつけましよう。



れています。飼い犬が他人に危害を加えることのないようにするための措置ですが、飼い犬が事故にあつたり、迷子になるのを防ぐためにも大切なことです。

## 避妊・去勢手術を しましゅう

望まない子犬の誕生は、飼い主にとっても幸せなことではありません。「誰かに拾われるだろう」とダンボール箱に入られた捨て犬の未来は、とても厳しいのが現実です。さらに、犬を捨てるという行為は犯罪です。

不幸な命を増やさないため、飼い犬に避妊・去勢手術を受けさせることも、飼い主にとって大切なことです。避妊・去勢手術費補助金制度がありますので、愛犬と飼い主が幸せに暮らしていくために、補助制度をぜひご利用ください。

補助金額	避妊手術(メス)	去勢手術(オス)
犬	5,000円	3,000円
ねこ	4,000円	3,000円

※詳細については環境対策課までお問い合わせください。